

ニッセンケン煙台事業所 JIS L 1951 遮熱性試験のご案内

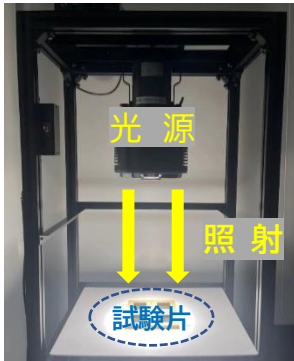
— 暑さ対策機能で繊維・ファッションを通じた日常生活への貢献 —

■暑さ対策として求められる繊維の機能性

日常生活の様々な場面で暑さ対策が求められている中、繊維・ファッション業界が人々の快適な生活のために取り組んでいることの 하나가、【遮熱性】機能を持つ製品の提供です。従来、スポーツ用衣類やカーテンなどのインテリア製品への付与が主流でしたが、ここ数年、一般衣料への応用も進んでいます。

一般財団法人ニッセンケン品質評価センターは、中国・煙台事業所の試験設備を新たに拡充し、生産地・中国国内での機能性試験を短納期で実施できるようにいたしました。試験の詳細等については、煙台事業所までお気軽にお問い合わせください。

■【JIS L 1951 生地】の遮熱性試験方法について

試験方法	試験台から光源までの距離を 50 cm に設定し、光源は 800±100W/m ² に調整する。 試験台開口部に熱線受熱体、スペーサ、試験片、試験片ホルダの順に設置し、4カ所の開口部のうち少なくとも1カ所はブランクを設置する。 光の照射前と照射を始めて30分後に熱線受光体裏面の温度をサーモグラフィーで測定する。さらに場所と試験片を変え、開口部4カ所全て測定し、その平均値を求める。																	
試験結果	$\text{遮熱率 } S(\%) = \frac{(\Delta T_b - \Delta T_s)}{\Delta T_b} \times 100$ ΔT _b : ブランクの平均上昇温度 ΔT _s : 試験片の平均上昇温度 → 遮熱率が高いほど遮熱効果が高い																	
区分記号	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>遮熱率 (%)</td> <td>65 以上</td> <td>55 以上 65 未満</td> <td>45 以上 55 未満</td> <td>35 以上 45 未満</td> <td>25 以上 35 未満</td> <td>15 以上 25 未満</td> <td>15 未満</td> </tr> <tr> <td>区分記号</td> <td>S65+</td> <td>S55</td> <td>S45</td> <td>S35</td> <td>S25</td> <td>S15</td> <td>S15-</td> </tr> </table>	遮熱率 (%)	65 以上	55 以上 65 未満	45 以上 55 未満	35 以上 45 未満	25 以上 35 未満	15 以上 25 未満	15 未満	区分記号	S65+	S55	S45	S35	S25	S15	S15-	
遮熱率 (%)	65 以上	55 以上 65 未満	45 以上 55 未満	35 以上 45 未満	25 以上 35 未満	15 以上 25 未満	15 未満											
区分記号	S65+	S55	S45	S35	S25	S15	S15-											
試料	試験ご依頼の際には 90mm×90mm の試験布を 4 枚ご用意ください。																	

本リリースに関するお問い合わせ先

煙台事業所へお気軽にお問い合わせください。 お問い合わせフォームからもお受けしています。

> [煙台事業所](#)

> [お問い合わせフォーム](#)